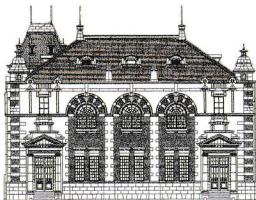


近代建築は、
唐津が生んだ。



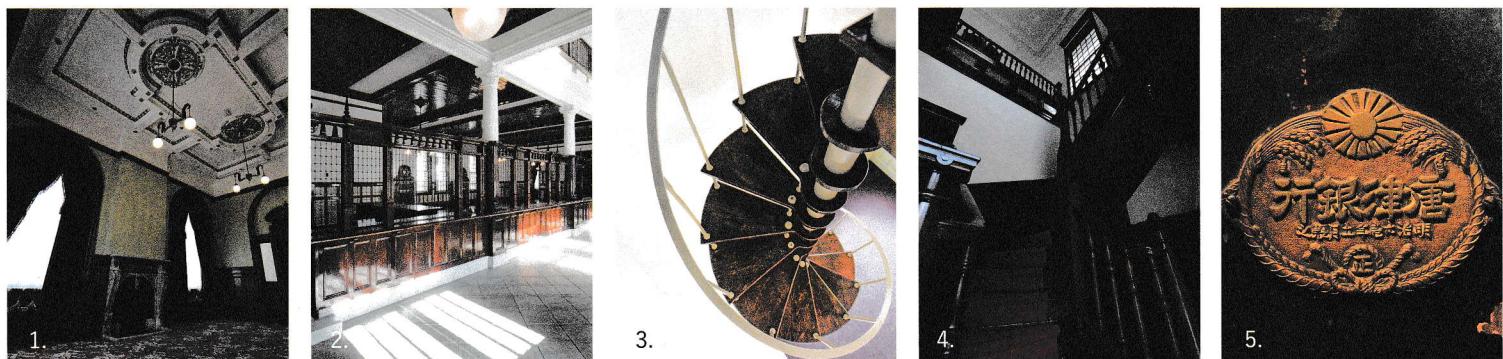
旧唐津銀行

佐賀県指定重要文化財



旧唐津銀行本店

唐津銀行は明治 18 年 (1885) に設立し、翌年に開業しました。設立時の頭取には、大島小太郎が就任しています。現在残る旧唐津銀行本店は明治 43 年 (1910) 8 月に着工し、明治 45 年 (1912) 3 月に竣工しました。建設にあたり、工学博士辰野金吾の監督のもと、辰野金吾の弟子にあたる清水組の田中実が設計を担当し、装飾については京都高島屋が受け持っています。建物のデザインのスタイルは、辰野金吾がイギリス留学時代に流行したヴィクトリア様式のひとつであるクイーン・アン様式を日本化したいわゆる「辰野式」と呼ばれるもので、赤煉瓦に白い御影石を混ぜ、屋根の上に小塔やドームを載せて、王冠のごとく強調する辰野流の工夫が加味されています。昭和 30 年 (1955) に佐賀興業銀行と合併し佐賀銀行となり、建物は佐賀銀行唐津支店となります。銀行としての営業は平成 9 年 (1997) まで続き、移転に伴い、唐津市に寄贈されています。平成 14 年 (2002) に唐津市指定重要文化財に指定され、平成 20 年度 (2008~2009) より 3 カ年の保存修理工事を経て、平成 23 年 (2011) 3 月より一般公開を行っています。平成 29 年 (2017) 4 月には、佐賀県指定重要文化財（建造物）に指定されました。



1. アーチ型の窓や暖炉が印象的な貴賓室。2. 当時窓口として利用されていたカウンター。3. 2階から塔屋に上がるためのらせん階段。4. ケヤキ木目を生かした矩折（かねおり）階段。5. 金庫銘板「明治 21 年 (1888) 5 月製造」。



【建物概要】

■敷地面積	1431.73 m ²	■建築面積	314.9 m ²
■構 造	煉瓦造 地上 2 階建、地下 1 階 スレート葺および銅板葺、北西隅塔屋付、 塔屋スレート葺		

【利用案内】

■開館時間	午前 9 時から午後 6 時まで
■入館料	無料
■休館日	12月29日から同月31日まで
■場所	唐津市本町 1513 番地 15
■電話	0955-70-1717
■ホームページ	http://karatsu-bank.jp/

【アクセス】

JR 筑肥線・唐津線「唐津駅」下車 徒歩 10 分
大手口バスセンターより徒歩 5 分
西九州自動車道唐津 IC から車で 15 分



【辰野金吾】

近代日本建築のふるさと唐津

日本の建築学の基礎を築いた辰野金吾。日本の玄関口である東京駅丸の内駅舎、日本銀行本店など生涯 200 を超える作品を設計します。また、自らが監修を務め、見込みのある若い建築家に設計をさせた作品も数多く、故郷の唐津に残る唯一の辰野式建築物「旧唐津銀行」はそのひとつです。そして辰野以外にも、辰野の盟友曾禰達蔵（東京丸の内都市計画、建築計画を担当、コンドルとともに次々に赤煉瓦の建物を設計）、岡田時太郎（長野県の旧三笠ホテル【国重要文化財】を設計）、村野藤吾（志摩観光ホテル【三重県志摩市】や広島世界平和記念聖堂を設計）など、辰野の故郷である唐津から多くの建築家が名を残し、昭和の建築史の礎を築いていきます。まさに辰野金吾の故郷唐津は、「近代日本建築のふるさと」と言えるのです。

写真：唐津市所蔵

明治維新から 150 年

平成 30 年 (2018) は、明治維新から 150 年。唐津には幕末から明治期にかけて活躍した偉人が多くおり、唐津出身である辰野金吾もそのひとりです。その辰野金吾が学んだ唐津藩の藩校「耐恒寮」は、第 20 代内閣総理大臣高橋是清を教師に迎え、唐津の近代化に貢献した曾禰達蔵や天野為之、大島小太郎など多くの偉人を輩出しました。